

5

## 未来へつながる 山のネットワークを 構築します！



「山」の地域でも進む「自発の地域づくり」

※山活…山の資源を  
活用した取組、山  
の管理、山の魅力  
発信などの活動

「山」は、そこに暮らす人々だけでなく、平野部の暮らしを支え、豊かな海を育むなど、すべての人々に恵みをもたらす“源流”です。県では、山における暮らしや営みを持続可能なものにするために、今後の山の役割や山での取組について人々が語り合い、ネットワークを構築することで、未来へつながる県民の自発的な“山活”※の輪を広げる取組を進めています。

今後は、山に暮らす人々

や山に関心のある人々  
をつなぎ、“山活”に取り組むきっかけづ

くりの場として  
「山の会議」（仮称）を開催すると

ともに、山での取組や魅力を県内外に発信していく  
きます。

令和3年の次期作に向けて  
支援を強化する玉ねぎ



高収量化・高品質化  
の生産技術に取り組む  
いちご新品種  
「いちごさん」



マルチ栽培による高品質  
な温州みかんの生産



環境制御技術を用いた  
施設園芸（きゅうり）の展開



霜被害を軽減する  
防霜施設を設置した茶園

県では、「稼げる農業」を実現するため、令和元（2019）年度から、生産者や関係機関・団体と一緒に、園芸農業を振興する「さが園芸生産888億円推進運動」を開催しています。

運動では、産地<sup>1</sup>と収量増加や栽培面積の拡大などを目指す、園芸産地888計画が策定されています。今年度はこ

れにより、平成30（2018）年は585億円だった園芸農業の産出額を、令和10（2028）年には888億円に伸ばすよう努めています。この計画に基づき、大規模農家の育成や、多様な担い手の確保・育成、新たな園芸産地の育成など、目標達成に向けた取組が実践されています。また、県では、ハウスや機械の導入への支援や、園芸団地の整備、新たな園芸品目導入の検討など、ソフトとハードの両面から支援を行っています。

これにより、平成30（2018）年は585億円だった園芸農業の産出額を、令和10（2028）年には888億円に伸ばすよう努めています。

## 園芸農業の産出額を 2028年までに 888億円へ

6

### お問い合わせ先

5【山のネットワーク】さが創生推進課 ☎0952-25-7118 ✉sagasousei@pref.saga.lg.jp

6【園芸農業】園芸課 ☎0952-25-7119 ✉engei@pref.saga.lg.jp

さが園芸生産888億円推進事業を紹介します。

URL <https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00324423/index.html>

